

## よくある質問

### ●日本には、「園芸療法士」という国家資格制度があるのですか？

ありません。

企業(学校法人など)や団体(協会など)が独自の規定に基づいて認定書を発行しています。

◎日本園芸療法学会認定の認定登録園芸療法士・専門認定登録園芸療法士等

### ●園芸療法と園芸福祉の違いは何ですか？

園芸療法では病気や障害、高齢化に伴う体力低下などから何らかの支援を必要とする方を対象に専門家が関わることにより、植物を介して機能の維持・回復、生活の質の向上などを目指します。

園芸福祉は指導者の下、支援を必要とする人・しない人にかかわらず、すべての人々が植物や園芸活動を通して、健康づくり(健康増進)や生きがいづくりのために活動しようとするものです。

園芸療法の枠をもっと広げたものが園芸福祉であるということができるかもしれません。

園芸療法と園芸福祉の関係性についてはそのほかに両者に重なり合う部分とそれぞれに特徴的な部分があるという考え方もあります。

ご自身で園芸作業を楽しむことができる方の場合は単に「園芸活動」というわけですね。

### ●園芸療法と園芸セラピーの違いは何ですか？

英語にすれば、どちらも Horticultural Therapy ですが、日本語の「療法」と「セラピー」ではニュアンスの違いがあります。

園芸療法が、独自の治療法としては国に認められていない(ただし、作業療法士の技法の一つとしては認められ、健康保健の対象になります)現状では、

文部科学省は「園芸療法」を教育の中で使用することに躊躇しているようです。

従って、専門学校の校名は「園芸セラピー」を使用するように指導し、農業高校の教科書では「園芸セラピー」が使われています。

農林水産省系は「園芸福祉」、厚生省系は「園芸療法」、文部科学省系は「園芸セラピー」、の名称を使うようです。

### ●園芸療法を仕事にすることができますか？

園芸療法を取り入れようとしている施設で、園芸療法を実践できる人を募集するケースがみられるようになってきました。

ただし、施設に就職すると園芸療法ばかりしているわけにはいかないようです。

園芸以外の時間は、一般職員と同じように入所者の世話をすることが当然考えられます。

それとは別に、いくつかの施設を掛け持ちで、園芸療法だけを行って生活する方法もあります。

ただし、まだまだ園芸療法の認知が低い現状では、このようにして園芸療法で生計を立てている人は、全国に数えるほどしかいないはずです。